



平成 19 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 12 月 19 日

上場会社名：アークランドサカモト株式会社

（コード番号：9842 東証第一部）

（URL <http://www.arcland.co.jp>）

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 坂本 守蔵

T E L : (0256)-33-6000

責任者役職・氏名 常務取締役管理本部長 堀川 優人

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）

1) 当第 3 四半期より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 6 号 平成 15 年 10 月 31 日）を適用しております。これにより税金等調整前四半期純利益が 42 百万円減少しております。

2) 当第 3 四半期より、「役員賞与に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成 17 年 11 月 29 日 企業会計基準第 4 号）を適用しております。これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は 19 百万円減少しております。

3) 当第 3 四半期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第 5 号 平成 17 年 12 月 9 日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第 8 号 平成 17 年 12 月 9 日）を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 2 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 2 月 21 日～平成 18 年 11 月 20 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 2 月期第 3 四半期	74,536	(14.6)	3,053	(5.9)	3,410	(5.3)	1,909	(10.1)
平成 18 年 2 月期第 3 四半期	65,054	(5.5)	2,883	(2.0)	3,240	(0.7)	1,735	(1.9)
(参考)平成 18 年 2 月期	86,839		3,467		3,882		1,894	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 19 年 2 月期第 3 四半期	94	43	94	25
平成 18 年 2 月期第 3 四半期	85	75	85	55
(参考)平成 18 年 2 月期	92	56	92	27

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善により設備投資が増加するなど、景気は緩やかに回復し家計部門の改善にも波及しつつあるものの、個人消費は緩やかな回復にとどまる状況が続きました。

当社グループの第3四半期（9月～11月）の業績は好調に推移しました。売上高は前年同期比12.3%増となり、営業利益は同48.8%増、経常利益は同37.0%増となりました。新店の「神戸みなと店」は苦戦しているものの、ホームセンター既存店売上高が計画を上回って堅調であったためであります。これを映して第3四半期累計業績も売上高が前年同期比14.6%増、経常利益は中間期に減益であったものが、5.3%増益へと転じてきております。

<小売事業>

巨大店舗がリードするホームセンター部門の売上高は、前年同期比14.8%の増収となりました。既存店売上高が同2.8%増となったことに加え、昨年10月にオープンした「京都八幡店」及び今年3月に新規出店した「神戸みなと店」が増収に寄与したためであります。品目別ではDIY関連用品が同18.7%増、園芸用品が同14.2%増と堅調な伸びとなっております。

<卸売事業>

全国のホームセンター店舗の売上低迷もあって、卸売事業の既存取引先売上高は伸び悩むこととなりました。一方で、新規取引先の開拓、拡大が寄与し、卸売事業合計の売上高は前年同期比11.0%増となりました。

<外食事業>

とんかつ専門店「かつや」直営店8店を出店したことにより、売上高は前年同期比7.4%増となりました。

<不動産事業>

売上高は前年同期比2.1%増となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年2月期第3四半期	74,379	31,179	41.3	1,519 75
平成18年2月期第3四半期	71,179	29,042	40.8	1,436 26
(参考)平成18年2月期	69,023	29,209	42.3	1,443 46

(注)平成18年2月期第3四半期及び平成18年2月期の数値については、従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1株当たり株主資本」を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年2月期第3四半期	5,321	4,713	379	3,432
平成18年2月期第3四半期	3,584	6,732	3,497	3,516
(参考)平成18年2月期	1,079	11,414	9,613	2,445

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

第3四半期における総資産は、743億79百万円となり、前期末比53億55百万円の増加となりました。関西3号店「神戸みなと店」の新規出店及び来期出店予定の「仙台泉店」に伴う有形固定資産及びたな卸資産が増加したことが主要因であります。

自己資本は前期末比15億29百万円増となり、自己資本比率は41.3%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、53億21百万円となりました。

主に税金等調整前四半期純利益によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、47億13百万円となりました。

「神戸みなと店」の新規出店等の有形固定資産の取得による支出が主なものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、3億79百万円となりました。短期借入による収入が主なものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比較して9億86百万円増加し、34億32百万円となりました。

添付資料

- ・ (要約) 四半期連結貸借対照表
- ・ (要約) 四半期連結損益計算書
- ・ (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書
- ・ (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ 事業・部門・品目別売上高

以 上

[参 考]

平成19年2月期の連結業績予想(平成18年2月21日~平成19年2月20日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	96,000	4,300	2,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 108円77銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当社グループの第3四半期業績はほぼ計画通り推移しているため、前回公表(平成18年9月19日)の業績予想は修正しておりません。

(注) 本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨て)

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動資産					
現金及び預金	3,439	3,521	81	2.3	2,450
受取手形及び売掛金	3,666	3,568	97	2.7	2,844
たな卸資産	14,798	13,231	1,567	11.8	12,255
その他	1,900	2,069	168	8.2	1,971
流動資産合計	23,805	22,391	1,414	6.3	19,522
固定資産					
有形固定資産	40,541	39,163	1,378	3.5	39,997
無形固定資産	2,134	2,013	121	6.0	2,029
投資その他の資産	7,897	7,610	287	3.8	7,474
投資有価証券	569	572	2	0.4	572
その他	7,328	7,038	289	4.1	6,902
固定資産合計	50,574	48,786	1,787	3.7	49,501
繰延資産	-	1	1	-	-
資産合計	74,379	71,179	3,200	4.5	69,023
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	13,840	15,217	1,377	9.1	10,544
短期借入金	11,830	5,575	6,255	112.2	8,225
一年以内返済予定の長期借入金	3,679	2,962	717	24.2	3,766
その他	5,390	9,280	3,890	41.9	5,691
流動負債合計	34,740	33,035	1,704	5.2	28,227
固定負債					
長期借入金	3,751	4,047	295	7.3	6,511
その他	4,708	4,751	42	0.9	4,767
固定負債合計	8,459	8,798	338	3.8	11,278
負債合計	43,199	41,833	1,366	3.3	39,506
(少数株主持分)					
少数株主持分	-	303	-	-	307
(資本の部)					
資本金	-	6,462	-	-	6,462
資本剰余金	-	6,601	-	-	6,601
利益剰余金	-	16,624	-	-	16,783
その他有価証券評価差額金	-	84	-	-	92
自己株式	-	730	-	-	730
資本合計	-	29,042	-	-	29,209
負債、少数株主持分及び資本合計	-	71,179	-	-	69,023

(百万円未満切捨て)

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
(純資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
株 主 資 本					
資 本 金	6,462	-	-	-	-
資 本 剰 余 金	6,601	-	-	-	-
利 益 剰 余 金	18,267	-	-	-	-
自 己 株 式	722	-	-	-	-
株 主 資 本 合 計	30,609	-	-	-	-
評 価 ・ 換 算 差 額 等					
その他有価証券評価差額金	67	-	-	-	-
繰延ヘッジ損益	61	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	129	-	-	-	-
少 数 株 主 持 分	440	-	-	-	-
純 資 産 合 計	31,179	-	-	-	-
負 債 純 資 産 合 計	74,379	-	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨て)

科 目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売 上 高	74,536	65,054	9,481	14.6	86,839
売 上 原 価	52,719	46,093	6,626	14.4	61,586
売 上 総 利 益	21,816	18,961	2,854	15.1	25,253
割賦販売未実現利益戻入	-	5	5	-	5
割賦販売未実現利益繰延	-	-	-	-	-
売 上 実 現 総 利 益	21,816	18,966	2,849	15.0	25,258
販売費及び一般管理費	18,763	16,083	2,679	16.7	21,791
営 業 利 益	3,053	2,883	170	5.9	3,467
営 業 外 収 益	434	416	17	4.3	508
営 業 外 費 用	77	59	17	29.5	93
経 常 利 益	3,410	3,240	170	5.3	3,882
特 別 利 益	325	20	305	1469.4	26
特 別 損 失	371	334	37	11.1	651
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,365	2,926	438	15.0	3,257
法人税、住民税及び事業税	1,572	1,294	277	21.4	1,375
法人税等調整額	184	102	82	80.7	14
少数株主利益	68	0	68	-	2
四半期(当期)純利益	1,909	1,735	174	10.1	1,894

3.(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期会計期間(自平成18年2月21日 至平成18年11月20日)

(百万円未満切捨て)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株主	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額 金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換 算差額等 合計		
平成18年2月20日 残高	6,462	6,601	16,783	730	29,117	92	-	92	307	29,517
第3四半期中の変動額										
剰余金の配当			404		404					404
役員賞与			21		21					21
四半期純利益			1,909		1,909					1,909
自己株式の取得				0	0					0
自己株式の処分		0		8	8					8
株主資本以外の項目の第3 四半期中の変動額(純額)						25	61	36	133	169
第3四半期中の変動額合計	-	0	1,483	8	1,492	25	61	36	133	1,662
平成18年11月20日 残高	6,462	6,601	18,267	722	30,609	67	61	129	440	31,179

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨て)

	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)	(参考) 平成18年2月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,365	2,926	3,257
減価償却額	2,243	1,693	2,381
売上債権の減少額(又は増加額())	822	592	132
たな卸資産の増加額	2,543	2,647	1,671
仕入債務の増加額(又は減少額())	3,295	3,325	1,347
その他	1,125	420	134
小計	6,664	5,126	2,617
法人税等の支払額	1,277	1,503	1,485
その他	65	38	53
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,321	3,584	1,079
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	4,301	6,619	11,127
敷金・保証金の支払による支出	529	501	562
その他	117	388	275
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,713	6,732	11,414
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額	3,605	1,000	3,650
長期借入れによる収入	-	6,300	10,800
長期借入金の返済による支出	2,846	2,463	3,695
配当金の支払額	404	406	406
その他	25	933	734
財務活動によるキャッシュ・フロー	379	3,497	9,613
現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額())	986	348	721
現金及び現金同等物の期首残高	2,445	3,167	3,167
現金及び現金同等物の期末残高	3,432	3,516	2,445

5. 事業・部門・品目別売上高

(百万円未満切捨て)

期 別 事業・部門・品目別	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)		増 減		(参考) 平成18年2月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
卸 売 事 業	百万円 8,069	% 10.8	百万円 7,272	% 11.2	百万円 797	% 11.0	百万円 9,578	% 11.0
小 売 事 業	60,486	81.2	52,158	80.2	8,327	16.0	69,646	80.2
ホームセンター部門	49,321	66.2	42,946	66.0	6,375	14.8	56,678	65.3
D I Y関連用品	13,191	17.7	11,116	17.1	2,074	18.7	14,247	16.4
家庭用品	16,551	22.2	14,737	22.6	1,814	12.3	20,310	23.4
カー・レジャー用品	5,783	7.8	4,984	7.7	799	16.0	6,656	7.7
園芸用品	13,659	18.3	11,958	18.4	1,701	14.2	15,273	17.6
その他	135	0.2	149	0.2	13	9.3	191	0.2
その他小売部門	11,164	15.0	9,212	14.2	1,952	21.2	12,968	14.9
外 食 事 業	4,785	6.4	4,454	6.8	331	7.4	6,030	7.0
不 動 産 事 業	1,193	1.6	1,169	1.8	24	2.1	1,584	1.8
連 結 売 上 高	74,536	100.0	65,054	100.0	9,481	14.6	86,839	100.0